

統合・広域化に向けた協議の進捗状況について

1 統合・広域化に向けた県の考え

県は、統合・広域連携による水道事業の運営基盤強化を図る必要があるため、「千葉県版水道ビジョン」の統合・広域連携に係る基本的な考え方を踏まえて、「水道広域化推進プラン」を策定するとしている。

(策定までのスケジュール)

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 令和元年度 | 県が説明会を開催、市町村等が基礎資料を提出。 |
| 令和2年度 | 広域化パターン設定等について、地域で意見交換会を実施。 |
| 令和3年度 | 県がシミュレーションを実施し、意見交換会を実施。 |
| 令和4年度 | 地域で取りまとめ、水道広域化推進プランを策定。 |

2 統合・広域化に向けた協議状況

R2.3.27 第1回 県営水道給水地域における事務担当者検討会議

県・11市の関係者が、県営水道が給水している地域11市の水道事業の在り方（統合・広域化）を検討し、併せて、水道広域化推進プランの統合パターンを決める会議が開催された。

- ・県統合・広域連携検討パターンのたたき台が示された。

R2.8.3 第2回 県営水道給水地域における事務担当者検討会議

たたき台等のほか、各市からの提案なども含めて意見交換を行い、本市は、広域での県営水道との事業統合の検討を望む、などの意見を述べた。

R2.8.25、9.3 県市間の行政課題等の説明会〔市長、市内選出県議〕

県営水道との統合パターンが水道広域化推進プランで検討されるよう、お力添えをお願いした。

R2.11.2 第3回 県営水道給水地域における事務担当者検討会議

本地域における水道事業の在り方に係るメリットデメリットについて情報交換を行い、本市は、11市・県営水道の間での意見の一致を目指すべきとしたうえで、行政コストの最小化を最も重視すべき、などの意見を述べた。

R2.11.10 県知事と市町村長との意見交換会

市長：

県営水道との統合パターンを確実に水道広域化推進プランへ反映させて欲しい。そのためにも、本年度中を目途に進めている将来シミュレーションのパターン選定に、県営水道との統合パターンを入れて欲しい。

県知事：

県営水道の給水地域においては、千葉市をはじめ、関係11市が県営水道を理解・納得できる形を目指し、各市から丁寧に意見を伺いながら協議を進めていく。

R3.1.27 第4回 県営水道給水地域における事務担当者検討会議

将来シミュレーションのパターン選定について意見交換を行い、本市が示す統合パターンなど、希望が出ているものについてはシミュレーションを実施すべき、などの意見を述べた。

R3.3.19 第5回 県営水道給水地域における事務担当者検討会議

広域化シミュレーションを実施する上での条件設定等や広域連携の課題検討等について、意見交換を行った。

3 今後の対応について

県内水道行政の中心を担う千葉県には、県営水道が給水している地域11市における千葉県水道事業の在り方について、関係各市の合意形成を図り、速やかにその方向性を示していただいたうえで、本市が示す統合パターンを確実に「水道広域化推進プラン」へ反映していただくよう求めていく。